

れんけい だより

Vol. 69

国家公務員 横須賀共済病院 広報誌
共済組合連合会

地域医療支援病院

救命救急センター

周産期母子医療センター

臨床研修指定病院

地域がん診療連携拠点病院

神奈川 DMAT 指定病院

神奈川県災害医療拠点病院

DPC 特定病院群

病院機能評価(3rdGVer.1.1)

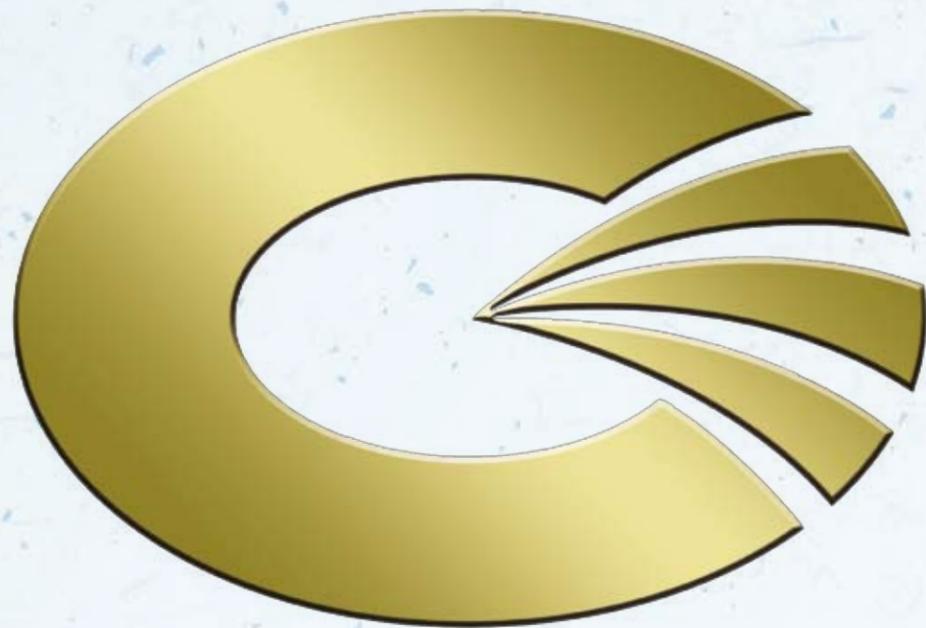


日本経営品質賞 授賞式

CONTENTS

日本経営品質賞 授賞式	P 2
部長就任のご挨拶	P 4
診療科部長に聞く	P 6
地域のみなさんから エールをいただきました	P 7
Action 報告だより	
三浦半島地域緩和ケア研修会を 開催いたしました	P 8
がんゲノム医療開始しております	P 9
部署探訪	P 10

日本経営品質賞について



Japan Quality Award

2020年度
日本経営品質賞受賞

顧客の視点から経営を見直し、自己革新を通じて新しい価値を創出し続ける「卓越した経営の仕組み」を有する企業表彰制度で、1995年に日本生産性本部が創設しました。現在までに約50の企業が受賞しています。医療機関では3施設が受賞していますが、病床規模の大きい急性期病院としては初の受賞となります。

詳しくはWEBをご覧ください

日本経営品質賞

検索



2020年度日本経営品質賞 授賞式

2021年2月18日(木)

前号でお知らせさせていただきました日本経営品質賞授賞に伴い
日本生産性本部において取り行われた授賞式に臨みました。

今後も当院の理念である

「よかった。この病院で」

の実現に向けて邁進してまいりたいと思います。



NICU

部長就任 のご挨拶

小児科 部長
佐藤 美保

Profile

- 出身校**
横浜市立大学医学部卒業
平成6年(1994年)
- 認定資格**
- ◆小児科専門医
 - ◆周産期(新生児)専門医
 - ◆新生児蘇生法「専門コース」インストラクター
 - ◆NCPR「専門コース」インストラクター
 - ◆医学博士
- 専門領域**
一般小児・新生児



「ご挨拶」

コロナ禍により激動の1年でしたが、今年も春は来て桜が咲きました。地域の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

この度部長に就任しました佐藤美保と申します。平素より診療を通じて大変お世話になっております。私は医師になってから大半の期間をNICUで過ごし、6年前に当院へ赴任してまいりました。当時は病棟を縮小していましたが、年々機動力を上げ、現在は総勢8名のスタッフで丁寧な診療を行っていると思っております。今後も一人ひとりの患者さんにきちんと向き合い堅実な医療を提供させていただきます。

なお、患者さんのご紹介につきましては24時間365日お待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

小児科医師紹介



スタッフの声

- ◆NCPR(新生児蘇生法普及事業)のインストラクターで、院内で講義をしてもらえる(小児科・産科病棟看護師はみんな受講済です)
- ◆新生児科医のスペシャリストなので、ハイリスク新生児の対応時はスタッフみんな頼りにしています
- ◆まじめで穏やか
- ◆質問に丁寧に的確に返答してくれる



医師 林 亜揮子

地域の先生方には日頃より大変お世話になっております。起立性調節障害などの心身症や、重篤な疾患を持つ児が地域で暮らすための支援など、多岐にわたるニーズに応えていけるよう努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

- 専門領域**
一般小児・血液・腫瘍・心身症
- 学会専門医資格**
日本小児科学会専門医・指導医・日本血液学会専門医・NCPR
- 経歴**
滋賀医科大学 平成22年(2010年)卒



医師 北尾 牧子

日頃より患者さんのご紹介を頂きましてありがとうございます。当科において、主に内分泌・代謝疾患の外来を担当しています。OGTTや各種内分泌負荷試験も行ってありますので、低身長、体重増加不良、思春期早発徴候、肥満、血糖コントロールなど、お気軽にご相談、ご紹介いただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

- 専門領域**
一般小児・内分泌・代謝
- 学会専門医資格**
日本小児科学会小児科専門医・日本医師会認定健康スポーツ医・NCPR
- 経歴**
東海大学医学部 平成25年(2013年)卒



医師 横田 望美

日頃より患者さんへの御紹介、御加療を頂きまして、ありがとうございます。7月に産休に入りますが、地域医療に貢献できるように精進いたします。

- 専門領域**
一般小児・重症心身障害児・小児神経疾患
- 学会専門医資格**
NCPR
- 経歴**
東邦大学卒業 平成26年(2014年)卒



医師 飯塚 敦広

日頃より患者さんのご紹介、フォローアップをしていただき誠にありがとうございます。患者さんやご家族の声を大切に、最善の医療を提供出来るように、日々診療にあたっています。今後も地域のみならず先生方の信頼を維持出来るように、微力を尽くす所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 専門領域**
一般小児・血液腫瘍
- 学会専門医資格**
NCPR
- 経歴**
Simmelweis University 平成27年(2015年)卒



医師 池川 環

日頃より患者さんを数多くご紹介くださり誠にありがとうございます。患者さんやご家族の声を大切に、最善の医療を提供出来るように、日々診療にあたっています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

- 専門領域**
一般小児・小児神経
- 学会専門医資格**
NCPR
- 経歴**
東邦大学 平成27年(2015年)卒



医師 望月 優暁

日頃より患者さんのご紹介・ご加療いただきありがとうございます。先生方に患者さんを紹介いただき、様々な疾患を診させていただいております。喘息管理など、地域の先生方との連携が重要である疾患が、小児においても多くあると考えております。これからも患者さんに寄り添える医療を提供すべく精進して参ります。今後ともよろしくお願い致します。

- 専門領域**
一般小児・新生児
- 学会専門医資格**
NCPR
- 経歴**
横浜市立大学 平成27年(2015年)卒



医師 山下 舞子

日頃より患者さんへの御紹介、御加療の程、誠に有難うございます。横須賀の地域医療に貢献したく、地域の先生とより密に連携を行っていきたくと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

- 専門領域**
一般小児
- 学会専門医資格**
NCPR
- 経歴**
埼玉医科大学 平成28年(2016年)卒

診療科部長 に聞く

第15弾

眼科編



眼科 部長
竹内 聡

質の高い高度眼科医療を
提供するために
病診連携に力を注ぐ
—三浦半島のQOVは私たちが守ります—

眼科のウリについてお聞かせください。

三浦半島唯一の網膜硝子体専門施設として、網膜剥離や増殖糖尿病網膜症、黄斑円孔や黄斑上膜、硝子体出血などに対する外科的治療に迅速に対応しています。眼底疾患は手術治療だけでなく、抗 VEGF 薬の硝子体内投与やステロイド投与、レーザー治療や光線力学治療の組み合わせによるカスタムメイドの治療にも対応し、黄斑機能の維持・改善に努めています。

眼科手術の大半を占める白内障でも、他の施設では対応できない難症例（成熟白内障・チン小帯脆弱例・外傷既往眼・浅前房眼など）や全身疾患合併例を積極的に受け入れ加療しています。もちろん日帰り白内障手術も可能で、軽症から重症例まで幅広く対応します。

ヒトの情報量の大部分が視覚からの情報であり、視力が改善することで認知症や転倒のリスクなども大きく低下します。患者さんのQOV(quality of vision)を守る使命で日々診療に当たっています。



最近のプライベートの楽しみを教えてください。

元々旅行が趣味ですが、コロナ禍で遠出も出来ないで、天気の良い日は子供とサイクリングしたり天体観察したりして、季節を感じるようにしています。最近戦国時代の歴史にはまっている子供が、初めてのプラモデルを作りたいと言ったので、お城のプラモデルと一緒に作りました。コロナが収束したら一緒に全国のお城を見て回りたいです。

地域の先生方にメッセージをお願いします

網膜疾患全般、難症例や進行した白内障は、早急に加療しないと視機能に障害が残ります。視力や視野に異常を感じる患者さんがいましたら、まず近隣の眼科の先生に診てもらおうようご指示ください。その上で当科の専門検査や治療が必要であれば、眼科の先生方は当院にすぐご紹介ください。高度眼科診療を維持するために病診連携を重視しています。

今年度は3D立体画像デジタル顕微鏡の導入も予定されており、最新機器導入による低侵襲手術と後進の教育にも力を注いでいます。

Profile

出身校

- ◆浜松医科大学
平成8年(1996年)卒
- ◆横浜市立大学大学院視覚器病態学
平成11年(1999年)修了

専門領域

- ◆網膜硝子体疾患の手術治療
- ◆網膜硝子体疾患の内科的治療・特に加齢黄斑変性症
- ◆白内障手術全般、眼感染症

認定資格

- ◆医学博士
- ◆日本眼科学会眼科専門医
- ◆日本網膜硝子体学会光線力学療法認定医
- ◆身体障害者福祉法視覚障害指定医
- ◆神奈川県難病指定医

所属学会

- ◆日本眼科学会 ◆日本網膜硝子体学会
- ◆日本眼科手術学会 ◆日本眼感染症学会

地域のみなさんから エールをいただきました。 心から感謝申し上げます

「大変な中、医療者の皆さんを応援したい!」とありがたいお言葉に添えて、多くの皆さまからエールを頂いております。大変さの違いはあれ、皆が大変な時期でのお心遣いに職員一同本当に感謝しております。このようなエールを頂ける私達は、皆さまに支えられているのだと改めて感じる日々です。

横須賀共済病院 職員一同
(ブランド推進室)

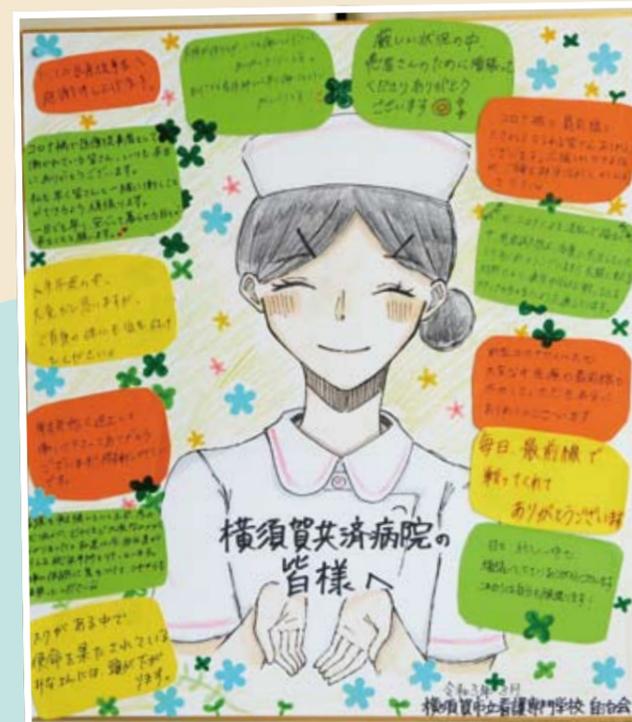
横須賀ロータリークラブの皆さんより、
ドリンクを頂きました。



病院から出した
お礼の寄せ書き



ココスカ調理製菓専門学校の
皆さんより、
クッキーを頂きました。



横須賀市立看護専門学校の皆さんより、
優しいメッセージを頂きました!



病院から出した
お礼の寄せ書き



美味しかったです!
です!



田戸小学校の
皆さんより、
可愛い作品頂きました。

三浦半島地域緩和ケア研修会を開催いたしました

2021年1月30日に当院講堂において三浦半島地域緩和ケア研修会を開催いたしました。今年度はコロナ禍により、受講者及び研修会協力者は院内の医療従事者のみで行いましたのでご報告いたします。

この度、三浦半島地域緩和ケア研修会に参加させていただきました。

これまで研修医として過ごす中で患者さんに対して自らが主治医となって告知をするという経験をしたことはなく、シミュレーションとはいえ、「どのように相手に対して事実を伝えるのがベストか。」を真剣に考える貴重な経験となりました。また、医師としての治療だけでなく医療としてのケアで患者さんのために何ができるか、ということが多職種の見点から検討することができ、非常に勉強になりました。今後、本講習会での経験を自身の臨床にいかしていきたい、と考えております。



血液内科 医師
中牧 尚子

緩和ケア研修会を修了することで算定できる加算

- ◆緩和ケア診療加算(一般病棟入院基本料等)
- ◆有床診療所緩和ケア診療加算(有床診療所入院基本料等)
- ◆緩和ケア病棟入院料
- ◆がん疼痛緩和指導管理料
- ◆がん患者指導管理料
- ◆外来緩和ケア管理料
- ◆在宅緩和ケア充実診療所・病院加算(往診料等)
- ◆在宅療養実績加算2(往診料等)
- ◆在宅悪性腫瘍患者共同指導管理料



グループワークはフェイスシールドを装着して行いました



会場入口で検温を実施

がんゲノム医療開始しております

当院は2020年1月に神奈川県内の大学病院・公立病院以外では初めてとなる「がんゲノム医療連携病院」に選定され、がんゲノム医療を開始いたしました。

がん遺伝子パネル検査に基づくゲノム医療の概要



	患者説明 検体準備	シーケンス 実施	エキスパートパネルおよび レポート作成	患者説明	治療
(中核)拠点病院	必須	必須 (外注可)	必須	必須	必須
連携病院	必須	・中核拠点病院に依頼(外注可) ・中核拠点病院の会議等に参加		必須	必須

※第2回がんゲノム医療中核拠点病院(仮称)等の指定要件に関するサブワーキンググループ(平成29年9月11日)資料4より引用・一部改変

がんゲノム医療とは
がん遺伝子パネル検査を実施し、そのひとそれぞれのがん細胞に起こっている遺伝子の変化を調べ、その変化に合わせた治療ができる可能性があります。

対象となる方(次の全てを満たす方)
標準治療がない固形がん患者さん、または標準治療が終了もしくは終了見込みとなった固形がん患者さんで、2-3ヶ月後に抗がん剤治療が可能な全身状態の患者さん。

検査を受けた場合のメリットとデメリット

- ◆がん細胞で生じている遺伝子の変化に対して効果が期待できる治療薬の情報が得られる可能性があり、治療が受けられる可能性があります。概ね10%弱と言われています。
- ◆がんの種類によっては保険で治療できる薬剤が見つかることがあります。多くは国立がん研究センター中央病院などで治験を受けることになります。
- ◆親から子へ遺伝する遺伝性腫瘍と分かる、あるいは可能性があると分かる場合があります。
- ◆保存されている検体の状況により、検査の提出ができない、あるいは検査結果が出ない場合もあります。



エキスパートパネルの様子

現在、他院からの直接のがんゲノム医療の依頼は承っておりませんが、準備ができ次第ご案内させていただきます。

現在連携している病院

- ◆東京医科歯科大学附属病院(がんゲノム医療拠点病院)
- ◆武蔵野赤十字病院(連携病院)
- ◆東京都立多摩総合医療センター(連携病院)
- ◆土浦協同病院(連携病院)

エキスパートパネルとは

がん遺伝子パネル検査で得られた結果が臨床上的な意味を持つのかを医学的に解釈するための会議です。検査の結果、検出された遺伝子変異に対する生物学的意義付けや対応する薬剤の有無、さらには推奨すべき薬剤を検討し、一人ひとりの患者さんに適した治療法を検討します。そのため、エキスパートパネルでは、主治医のほか、専門的な知識やスキルを有する専門家の参加が求められます。

エキスパートパネルの構成員

1. さまざまな臓器のがん薬物療法を専門とする常勤の医師が複数名
2. 遺伝医学を専門とする医師
3. 遺伝カウンセリング技術を有する医療スタッフ
4. 病理を専門とする常勤の医師複数名
5. 分子遺伝学やがんゲノム医療の専門家

部署探訪

リハビリテーション科

急性期、生活期のリハビリで患者さんをサポート

リハビリテーション科では専門医1名、理学療法士30名、作業療法士9名、言語聴覚士5名がその専門性を活かし、コロナ病棟を含む全病棟を対象に、主治医や看護師など関係多職種と情報共有を行いながら、患者さん一人ひとりの状態に合わせて急性期からリハビリテーションを行うことで安心して退院出来るように努めています。

また、横須賀三浦医療圏において数少ないリハビリ専門診療を提供する病院として、体の不自由な人の様々な相談に対応しております。補装具の作製、痙縮治療（ボツリヌス治療等）はもちろん、介護保険等に基づく療養内容の見直しや妥当性評価など、地域の先生方、支援者さんからのご相談もお待ちしております。



部長
花田 拓也

心臓リハビリテーション室

嚥下造影検査を行い適切なアセスメントに役立てます

治療用・身障用どちらの装具も作製します

ボツリヌス治療も行っております

透析中の時間を利用してリハビリを行っています

ICUでは理学療法士が専任し看護師と共に早期離床リハに積極的に取り組んでいます

コロナ陽性患者さんに対しても廃用予防・身体機能の維持・回復に努めています

脳卒中などで、自分で食事摂取できない場合に作業療法士が、自助具の紹介、動作練習を行い、サポートしていきます

整形外科病棟で手術後の歩行練習中です



メディア出演

TV 2月2日
テレビ朝日 報道ステーション(生出演)
コロナ病床の現実について

TV 3月8日
テレビ神奈川 tvk ニュース・リンク
医療従事者のワクチン接種について

TV 4月14日
テレビ朝日 報道ステーション
第4波におけるコロナの状況について



テレビ朝日 報道ステーション取材風景

退職医師 2021年3月31日付

- 血液内科 …… 厚井聡志
- 循環器内科 …… 土居惇一、菅野義典、阿部史征、辻畑志帆子
- 呼吸器内科 …… 山本実央、渡邊雄大、山本遼、北川翔大
- 脳神経内科 …… 南淵美玲、荻野絢、鬼木絢子
- 消化器内科 …… 新見真央、宇賀美杉
- 腎臓内科 …… 森本靖久、田邊まどか
- 小児科 …… 町田裕之、田角悠子
- 外科 …… 茂垣雅俊、竹下裕介、藤田亮、山口敬史、大坊侑
- 脳神経外科 …… 大友優太
- 整形外科 …… 増田謙治、石田崇、山根裕則、志賀輝
- 呼吸器外科 …… 三ツ堀隼弘、繁田奈央子
- 皮膚科 …… 梅本淳一、謝明秀、澤田郁
- 泌尿器科 …… 田部井正、堤壮吾、中島健寛
- 産婦人科 …… 高橋優太郎、立花貴彦、長たまき、岡田悠暉、久保倉優香
- 耳鼻咽喉科 …… 吉村太一、松下祐希子
- 放射線科 …… 神山和俊、小口翼
- 麻酔科 …… 清水友里香、武井寛英、中川結衣、佐藤茜、川畑慶一郎、會澤海
- 救急科 …… 袁和研志、宮地洋佑、高橋充、野崎祐香里

理念

よかった。
この病院で

患者さん・家族・職員
すべての人が安心できる
病院をめざします

編集後記

ハワイのことわざに、No rain, no rainbow
雨がなければ虹はない。「辛いことがあるから、いいこともある」
雨の季節が長く続いても、雨あってこそ美しい虹も見られます。
今年こそ、一人一人の心に、綺麗な虹がかかることを願っています。
そして、皆さまの架け橋になれるよう、今後とも努力してまいりますので、横須賀共済病院とれんけいだよりを、宜しくお願い致します。

地域連携室 山田・小松・宮坂

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16
TEL 046-822-2710(代表) FAX 046-825-2103(代表)

地域連携センター地域連携室

TEL 046-827-1117(直通) FAX 046-823-5020(直通)

YKH れんけいだより

Vol.69

発行日：2021年(令和3年)5月28日
編集：地域連携センター地域連携室